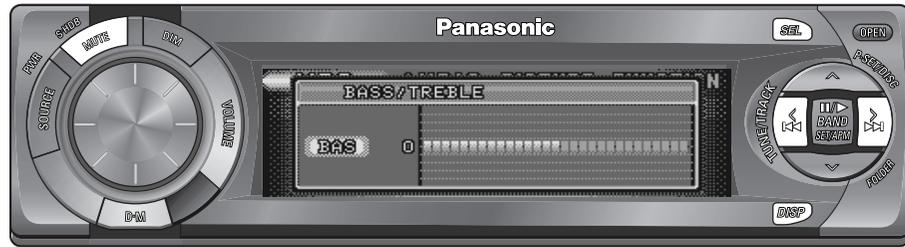


いろいろな設定と調整

音質調整



低音域を増強する
(スーパー・ハイデフィニションバス)

を2秒以上
押す
2秒以上押すごとに
切り替わります。

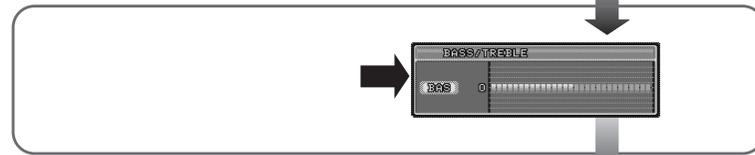


1 SEL を押して
項目を選ぶ



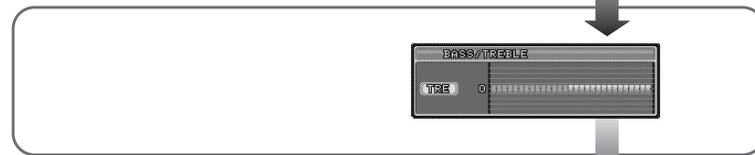
2 左 または 右 で
調整する

低音域のレベルを調整する
(バス)



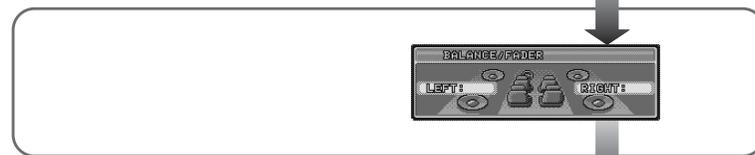
[>]: 低音域が強調される
[<]: 低音域が低減される
初期設定: 0 dB
調整範囲: -12 dB ~ +12 dB
(2 dBごと)

高音域のレベルを調整する
(トレブル)



[>]: 高音域が強調される
[<]: 高音域が低減される
初期設定: 0 dB
調整範囲: -12 dB ~ +12 dB
(2 dBごと)

左右のスピーカーの
音量バランスを調整する
(バランス)



[>]: 右側が強調される
[<]: 左側が強調される
初期設定: 0 (センター)
調整範囲: LEFT/RIGHT
各15ステップ

前後のスピーカーの
音量バランスを調整する
(フェダー)



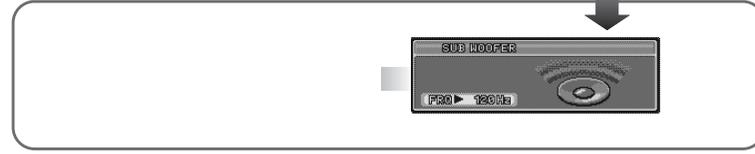
[>]: 前方が強調される
[<]: 後方が強調される
初期設定: 0 (センター)
調整範囲: FRONT/REAR
各15ステップ

サブウーファアのレベルを
設定する



[>]: 音量レベルが上がる
[<]: 音量レベルが下がる
初期設定: 0 dB
調整範囲: -、-6 dB ~ +6 dB
(2 dBごと)

サブウーファアの上限周波数を
設定する



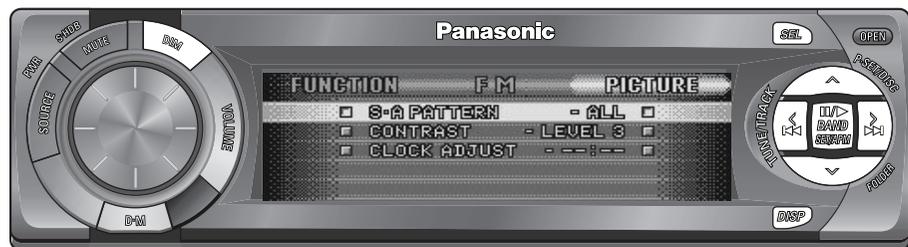
[>]: 120 Hz
[<]: 80 Hz
初期設定: 120 Hz
選んだ周波数より上の周波数が、カットされます。

お知らせ
音質調整を終了するには
DISP を押す
(リモコンの場合は RET を押す。)

手順①のあと、約60秒間何も
操作しないと、音声調整が解除
されます。



使いこなす
いろいろな設定と調整(音質)



お知らせ

画面設定を終了するには

SEL または **DISP** を押す
(リモコンの場合は **RET** を押す。)

約60秒間何も操作しないと、画面設定が解除されます。

ラジオ(FM/AM)/AUX/D・Mモードには、再生メニューがありません。

以下のように表示されますが、画面設定/機能設定は行えます。



1 **SEL** を2秒以上押す

2 **←** または **→** で選ぶ

3 **▲** または **▼** で選び、
DISP で決定する

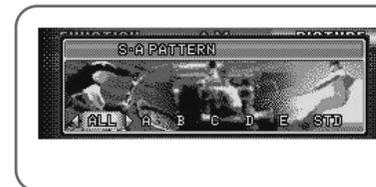
4 **←** または **→** で切り替える

DISP を押すと、手順3の画面に戻ります。

背景画面を選ぶ
(スペアナパターン)

S・A PATTERN

S・A PATTERN



ALL : パターンA~Eがランダムに表示されます。(初期設定)
A : F1
B : サッカー

C : 宇宙空間
D : スノーボード
E : マウンテンバイク
STD : 25バンドスペアナ

表示のめりはりを調整する
(コントラスト)

PICTURE

CONTRAST



取り付けた位置や角度に応じて、表示が見やすくなるように調整してください。
初期設定 : 3
調整範囲 : 1~5 (5段階)

時計を調整する

PICTURE

CLOCK ADJUST



初期設定 : 未調整のとき「0:00」
(24時間表示)

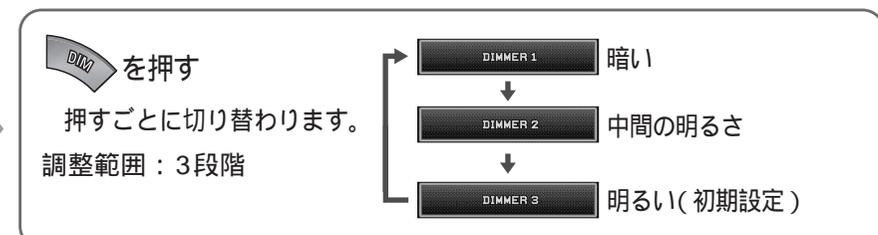
- ←** : 「時」に切り替える
→ : 「分」に切り替える
- ▲** または **▼** を押して調整する
- DISP** を押して決定する(秒リセット)
秒が0になり、時計が動き始めます。

リモコンで操作するときは

ジョイスティック **↑** **↓** **←** **→**
ENTER

リターン RET
セレクト SEL

バックライトの明るさを選ぶ
(ディマー)
本体操作のみ



使いこなす
いろいろな設定と調整(画面)



お知らせ

機能設定を終了するには
SEL または DISP を押す
(リモコンの場合は RET を押す。)

約60秒間何も操作しないと、画面設定が解除されます。

ラジオ(FM/AM)/AUX/D・Mモードには、再生メニューがありません。以下のように表示されますが、画面設定/機能設定は行えます。



1 SEL を2秒以上押す

2 ← または → で選ぶ

3 上 または 下 で選び、
IM BAND SEARCH で決定する

4 ← または → で切り替える
IM BAND SEARCH を押すと、手順3の画面に戻ります。

MUTEボタンを押したときの音量の上がりかたを選ぶ
(ミュート/アッテネータ)

カーナビ音声案内中の本機の音量を選ぶ
(ナビミュートレベル)
準備 ナビミュートコードを接続してください。(P.60ページ)

ボタンを押した音(操作音)を出す/出さないを選ぶ
(ビープ音)

ID3 Tagの文字コードを選ぶ
(ID3 Tagテキスト設定)

FUNCTION	MUTE KEY	MUTE KEY	MUTE : 音量が「0(消音)」になる(初期設定) ATT : 音量が10ステップ下がる
	EXT. MUTE	EXT. MUTE	OFF : 通常の音量のまま 0 : 本機の音量が「0(消音)」になる(初期設定) 1 : 本機の音量が15ステップ下がる 2 : 本機の音量が10ステップ下がる
	BEEP	BEEP	OFF : 操作音を出さない ON : 操作音を出す(初期設定)
	ID3 TAG TEXT	ID3 TAG TEXT	AUTO : 自動的に切り替える(初期設定) S-JIS : 常にシフトJISで表示する(S-JIS が点灯します。) Unicode : 常にUnicodeで表示する(Unicode が点灯します。)

お知らせ
ビープ音は、本体内蔵のブザーから出ます。

リモコンで操作するときは

ジョイスティックへ ↓ ↑ ← →
ENTER

リターン RET
セレクト SEL

使いこなす

いろいろな設定と調整(機能)

1 DVDモードで、停止中に
MENU
TITLE を押す

Main Menu	
1. Menu Language	: Japanese
2. Subtitle Language	: Japanese
3. Audio Language	: Japanese
4. TV Aspect	: 16:9
5. TV Mode (4:3)	: Pan&Scan
6. On-Screen Messages	: ON
7. D. Range Compression	: OFF
0: Exit	

2 1 ~ 7 で
SUBTITLE
項目を選ぶ

3 1 ~ 6 で決定する
SUBTITLE REPEAT

お知らせ

DVD設定を終了するには
手順②で 0 を押す (0: Exit)

メニュー言語を設定する

1.Menu Language

1.Japanese : 日本語 (初期設定)
2.English : 英語
3.Chinese : 中国語
4.Other : その他の言語
5.Return : メニューに戻る

4:Other を選んだ場合は

① 0 ~ 9 で
4桁の言語番号を入力し、
(言語番号 65ページ)

② を押す

番号を入力しなおすには

RET を押して、入力画面を終了させ、
再度入力してください。

字幕言語を設定する

2.Subtitle Language

1.Japanese : 日本語 (初期設定)
2.English : 英語
3.Chinese : 中国語
4.Other : その他の言語
5.DispOff : 字幕表示なし
6.Return : メニューに戻る

音声言語を設定する

3.Audio Language

1.Japanese : 日本語 (初期設定)
2.English : 英語
3.Chinese : 中国語
4.Other : その他の言語
5.Return : メニューに戻る

接続しているモニターの画面比率を設定する

4.TV Aspect

1.4 : 3 : 従来サイズ
2.16 : 9 : ワイドサイズ(ワイド版の映像は、フル画面で再生されます。)(初期設定)
3.Return : メニューに戻る

映像サイズを設定する

従来サイズ(4:3)のモニターで、ワイド版の映像を再生するときの映像サイズを設定できます。

5.TV Mode (4:3)

1.Pan&Scan : パン&スキャン式(左右の切れた状態の画面)(初期設定)
2.Letterbox : レターボックス式(上下に黒い帯のある画面)
3.Return : メニューに戻る

お知らせ

パン&スキャンまたはレターボックス指定があるソフトに対しては、設定が無効になります。

オンスクリーンメッセージを設定する

OSDが表示されていないとき(20ページ)に、動作状態(「Play」「Pause」など)を約5秒間表示させることができます。

6.On-Screen Messages

1.ON : 表示する(初期設定)
2.OFF : 表示しない
3.Return : メニューに戻る

リモコン操作のみ

小音量で聞くとときに臨場感を維持する

(ダイナミックレンジコンプレッション)

ノイズに埋もれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する機能です。音声の広がり感を維持したまま、ピークレベルを抑えることができるので、音量を控えたいときにご使用ください。(ドルビーデジタルソフト再生時のみ有効)

7.D.Range Compression

1.Minimum : 最も圧縮した、一般のテレビ放送などに近いモード
2.Standard : ソフトの制作者が小音量での視聴用として推奨するモード
3.OFF : 圧縮しない、映画館そのままのモード(初期設定)
4.Return : メニューに戻る

お知らせ

小さな音(映画のセリフなど)が聞き取りにくいときは、「Minimum」に設定すると、聞き取りやすくなります。

